

エッセンシャルワーカーの働き方を考える

なぜ、この30年間で働く条件は悪化したのか？



毎日商品を配達してくれるトラック運転手、大変な時に対応してくれる自治体の相談支援窓口、時々立ち寄るカフェ…。コロナ下で「エッセンシャルワーカー」として注目された、社会に不可欠な仕事の現場では、いつのまにか非正規が増え、委託・下請の仕事で低価格競争が起きる中、働く条件が長期に悪化を続けています。

どうしてこういう状況になったのでしょうか？ 私たちはどのようにこの状況を変えられるのでしょうか？

現状分析を踏まえて一緒に考えてみましょう。

日程 2023年6月17日（土）

申込期間 2023年5月19日（金）まで

募集人員 50名

時間 14:30～17:00

講習料 1,200円

会場 筑波大学東京キャンパス文京校舎
東京都文京区大塚3-29-1 134教室
丸ノ内線茗荷谷（みょうがだに）駅下車
「出口1」徒歩5分程度

講師 田中洋子（筑波大学人文社会系・教授）
首藤若菜（立教大学経済学部・教授）
上林陽治（立教大学コミュニティ福祉学部・特任教授）

高校生・大学生の参加も大歓迎です！

申込方法はこちら



【お問い合わせ】

筑波大学教育推進部社会連携課
〒305-8577茨城県つくば市天王台1-1-1
Tel : 029-853-2217
URL : <https://www.tsukuba.ac.jp/community/lifelong-extension/>

・募集人員を超えた場合は、抽選の上、受講者を決定いたします。
・申込締切後、受講決定通知を送付いたします。
・抽選に漏れた方についても、その旨お知らせいたします。
・都合により、日程変更又は講座が中止になる場合があります。